

# 新入生ガイダンス： 履修と時間割表について

# 生命機能学科カリキュラムについて

**生命機能学科** (愛称**FB**; Department of Frontier Bioscienceの略) は研究を重視している学科です。

---生命系の研究者・技術者を目指す学生のために実践的なユニークなカリキュラムをもつ。

**1年次**から専門的な**実験**を実施、**英語**で生命科学を学ぶ。

**2年次秋**から希望者は**研究室に所属して研究**をすることができる。

**2年次春**までに研究をおこなうための土台を築く必要があるので、

特に、**1年次**は**しっかり学問に取り組んで下さい**。

卒業後は**大学院修士課程**(その後はさらに**博士課程**)に進学して、研究を深化・発展させることで修士修了後には、**企業等の研究開発職・技術職**に就くことが可能です。

本日の話しについては「履修の手引き」に詳しく記載されているので、そちらを熟読ください。

<https://hosei-hondana.actibookone.com/content/detail?param=eyJjb250ZW50TnVtIjozNTQ0MTQsImNhdGVnb3J5TnVtIjo2ODE2fQ==&pNo=1>

- 目次
- ・2024年度履修上の注意
  - ・教育課程と単位制度
  - ・進級／卒業に必要な単位取得
  - ・教養系科目と専門教育科目
  - ・カリキュラムツリー
  - ・時間割と履修計画
  - ・履修登録
  - ・ERP履修の勧め
  - ・成績評価

学務課作成の生命科学部の履修ガイダンスは  
<https://www.youtube.com/watch?v=oChe2YEQOdI>

こちらでみることができます。  
こちらも参考にしてください。

## 2024年度履修上の注意

法政大学は昨年度に引き続き、2024年度の授業は**対面を基本**として実施します。

これまでの経験を生かし、オンライン教育の効果が見込まれる授業では

オンラインも活用します。卒業に必要な**124単位**のうち、オンライン授業の上限は**60単位**です。

ただし、新型コロナウイルス感染状況等に応じて、授業形態が変わる可能性があります。

授業シラバスをみると同時に、最新情報については**学習支援システム**で確認してください。

2024年度以降、授業におけるマスクの取扱いについては、大学として特段の推奨は行わず、個人の判断に委ねることとなりました。

しかしながら、授業の特性によっては、マスクの着用を推奨される場合もありうるので、その際はできる限り御協力ください。

授業に関する連絡は**学習支援システム**に加えて、

**大学ホームページ**、**メール** (**hoseiアドレス**を使用すること)、

**web掲示板**を介しておこないますので、毎日確認をしてください。

# 教育課程と単位制度

詳細は履修の手引き  
3ページで確認

科目系列		必要単位数	
教養系科目	英語科目	8 単位	計 32 単位以上 (内訳は学科、入学年度により異なる)
	教養科目	24 単位以上 (内訳は学科、入学年度により異なる)	
	理系教養科目		
専門教育科目	学部共通科目	80 単位以上 (内訳は学科、入学年度により異なる)	計 124 単位以上
	学科共通科目		
	学科専門科目		
	専修専門科目		
自由選択科目		12 単位以下	
教職・各資格関係科目		卒業所要単位には含まれません	

- ・授業科目は主に**教養系科目**(理工・生命両方に開設されている科目)と**専門教育科目**からなります(教職を目指す場合は**教職科目**も修得が必要)。

教育課程には**単位制度**が採用されています。単位制度では、所定の授業科目の履修を修了し、平素の学習・出席状況および試験・レポート等による成績評価により、合格することで、その授業に与えられている所定の単位を修得できます。

- ・生命機能学科を卒業し**学士(生命科学)**の学位を得るためには、**4年以上**在学し、各学年に定められた**進級要件**を満たし、**124単位以上**の卒業所要単位を修得する必要があります。

# 進級要件・卒業要件

詳細は履修の手引き  
32ページで確認

		教養系科目			専門科目	自由選択科目	合計
		英語科目	教養科目 (人文・社会・自然 科学系・保健体育 系・選択語学系リテ ラシー系)	理系教養 科目 (数学系・ 理科系)	学部共通科目 学科専門科目		
1 年 次	2年への 進級要件				15単位以上（「生命機能学基礎実験Ⅰ」「生命機能学基礎演習Ⅰ」を含めた必修11単位を含む）		30単位 以上
	履修上の 留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・少なくとも40単位以上の修得を目指すこと。</li> <li>・配当年次の必修科目は必ず履修登録すること。</li> </ul>					
2 年 次	3年への 進級要件		「生命機能学基礎英語Ⅰ」の修得		40単位以上（「生命機能学基礎実験Ⅱ」「生命機能学基礎演習Ⅱ」を含めた必修22単位を含む）		60単位 以上
	履修上の 留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年次修得単位と2年次修得単位の合計として、少なくとも80単位以上を目指すこと。</li> <li>・配当年次の必修科目は必ず履修登録すること。</li> </ul>					
3 年 次	4年への 進級要件	8単位	「生命機能学基礎英語Ⅱ」「生命機能学英語Ⅰ」の修得		60単位以上 (「生命機能学演習Ⅰ」と 「生命機能学研究Ⅰ」を含 めた必修25単位を含む)		96単位 以上
	履修上の 留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1～2年次修得単位と3年次修得単位の合計として、少なくとも116単位以上を目指すこと。</li> <li>・配当年次の必修科目は必ず履修登録すること。</li> </ul>					
4 年 次	卒業要件	8単位	24単位以上 (必修5単位を含む)		80単位以上 (必修31単位を含む)	計12単位 以下	124単位 以上

- ・上の学年に進級するためには**進級要件**があります。進級要件は**最低ライン**です。1、2年次のうちにできる限り多くの単位を修得し、4年次には卒業研究関連科目のみを履修すれば卒業できる状況にしましょう。

# 教養科目一覧(1)

詳細は履修の手引き  
4～7ページで確認

教養科目一覧【2023年度以降入学者用】

科目名	配当年次	単位数	必修	
			必修	選択
コミュニケーション・ストラテジー	1	2		
コンプリハンシヴ・イングリッシュⅠ	1	1		
コンプリハンシヴ・イングリッシュⅡ	1	1		
アカデミック・ライティング	2	2		
アカデミック・リーディングⅠ	2	1		
アカデミック・リーディングⅡ	2	1		
哲学入門	1	2		
言語学概論	1	2		
日本文化論	1	2		
アジア文化論	1	2		
ヨーロッパ・アメリカ文化論	1	2		
アフリカ文化論	1	2		
比較文化論	1	2		
映像芸術	1	2		
音楽芸術	1	2		
こころの働き	1	2		
パーソナリティ	1	2		
知的所有権	1	2		
社会科学の方法論	1	2		
国際関係論	1	2		
基礎経済学	1	2		
応用経済学	1	2		
企業マネジメント	1	2		
現代政治学	1	2		
キャリアデザイン	1	2		
法学(日本国憲法)	1	2		
法と社会	1	2		
科学技術史	1	2		
先端技術・社会論	1	2		
技術者倫理	1	2		
情報倫理	1	2		
環境と資源	1	2		
宇宙と地球	1	2		
生命の起源と進化	1	2		
生物の多様性	1	2		
物質科学と先端技術	1	2		
宗教と社会	1	2		
スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	2		
スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	2		
スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1		
スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1		
スポーツ健康科学講義Ⅰ	1	2		
スポーツ健康科学講義Ⅱ	1	2		
英語中級コミュニケーション	1	1		
英語中級ライティング	1	1		
英語中級ライティング	1	1		
ビジネス英語	1	1		
基礎英語	1	1		
英語資格試験準備講座	1	1		
上級英語	1	1		
生命機能学基礎英語Ⅰ ※2	1	1		
生命機能学基礎英語Ⅱ ※2	2	1		
生命機能学英語Ⅰ ※2	3	1		
生命機能学英語Ⅱ ※2	4	1		
生命機能学英語Ⅲ ※2	4	1		

※1 科目を同時に履修  
※2 生命機能学系の必須科目  
※3 単位は卒業要件に参入できません。履修単位制限制度やGPA算出対象から除外されます。  
※4 生命機能学系と応用植物科学系のみ受講可  
※5 応用植物科学系のみ受講可

科目名	配当年次	単位数	必修	
			必修	選択
基礎ドイツ語Ⅰ	1	1		
基礎ドイツ語Ⅱ	1	1		
基礎ドイツ語コミュニケーション	1	1		
中級ドイツ語コミュニケーション	1	1		
中級ドイツ語リーディング	1	1		
中級ドイツ語ライティング	1	1		
上級ドイツ語	1	1		
基礎フランス語Ⅰ	1	1		
基礎フランス語Ⅱ	1	1		
基礎フランス語コミュニケーション	1	1		
中級フランス語コミュニケーション	1	1		
中級フランス語リーディング	1	1		
中級フランス語ライティング	1	1		
上級フランス語	1	1		
基礎スペイン語Ⅰ	1	1		
基礎スペイン語Ⅱ	1	1		
基礎スペイン語コミュニケーション	1	1		
中級スペイン語コミュニケーション	1	1		
中級スペイン語リーディング	1	1		
中級スペイン語ライティング	1	1		
上級スペイン語	1	1		
基礎中国語Ⅰ	1	1		
基礎中国語Ⅱ	1	1		
基礎中国語コミュニケーション	1	1		
中級中国語コミュニケーション	1	1		
中級中国語リーディング	1	1		
中級中国語ライティング	1	1		
上級中国語	1	1		
基礎朝鮮語Ⅰ	1	1		
基礎朝鮮語Ⅱ	1	1		
基礎朝鮮語コミュニケーション	1	1		
中級朝鮮語コミュニケーション	1	1		
中級朝鮮語リーディング	1	1		
中級朝鮮語ライティング	1	1		
上級朝鮮語	1	1		
SAプログラム	1	2		
文書作法	1	2		
情報リテラシーと表現技術	1	2		
情報処理技法	1	2		
線形代数学及び演習Ⅰ	1	2		
線形代数学及び演習Ⅱ	1	2		
微積分学及び演習Ⅰ	1	2		
微積分学及び演習Ⅱ	1	2		
物理学基礎Ⅰ	1	2		
物理学基礎Ⅱ	1	2		
化学基礎Ⅰ	1	2		
化学基礎Ⅱ	1	2		
生物学基礎Ⅰ	1	2		
生物学基礎Ⅱ	1	2		
地学基礎	1	2		
科学実験Ⅰ ※1	1	1		
科学実験Ⅱ ※1	1	1		
科学実験Ⅲ ※1	1	1		
入門数学 ※3	1	1		
入門物理学 ※3	1	1		
入門化学 ※3 ※4	1	1		
入門生物学 ※3 ※5	1	1		

生命科学を修得するためには、**教養科目**で基礎科学を学ぶことで、最先端科学を理解するための土台を作り、多様な分野の学問を学ぶことで、幅広い視野を身につけることが必要です。

また、研究発表、コミュニケーションのためのツールとして**英語**が欠かせません。以下、特に1年次対象の重要な教養科目について記載します(1年次で履修しきれないときは2年次以上で履修も可)。

- 英語科目(1年次では**3科目必修**)
- 選択語学系  
1年次では**生命機能学基礎英語Ⅰ**が必修
- リテラシー系  
**情報リテラシーと表現技術、情報処理技法**

研究で使用するPCの使用法、プログラミング技法を身につける上で有用な科目です。

**SAプログラムは本年度休講**

- 理系教養科目(専門の土台となる科目群)

**数学系科目、物理学基礎Ⅰ・Ⅱ、化学基礎Ⅰ・Ⅱと科学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ**(3科目セットで履修。2年次での研究室

配属を希望するためには**修得が必須**)を特に履修推奨します。高校で**生物の未履修者**は**生物学基礎Ⅰ・Ⅱ**の履修を推奨します。

なお、物理学基礎Ⅰ・Ⅱを始めとする理系教養科目の多くは教職科目にも指定されています(**教職を目指す方は注意!**)。

# 教養科目一覧(2)

## ・補完教育科目(理系教養科目内に設置)

数学や理科の基礎学力に不安のある皆さんのために、「**入門数学**」、「**入門物理学**」、「**入門化学**」を2023年度から開講しました(1年次に**2科目**が履修可能)。これらの科目を履修すると、各々1単位が認定されますが、卒業要件には算入されません。

補完教育科目は、プレースメントテストの成績等をもとに、原則、所属学科から指示された学生のみが受講できます(対象の学生さんには近日中にメール連絡があります)。

生命機能学科で開設している専門科目の理解には、高校までの生物とは異なり、**数学、物理、化学の学力が必要です**。履修を指示された皆さんは是非積極的に履修し、春学期のうちに、最先端の生命科学を学ぶための土台作りを行ってください。

履修者の決定に時間がかかるため、**入門数学、入門物理学のスタートは4/20(土)**  
**入門化学のスタートは4/15(月)**になります。

詳細は履修の手引き  
4~7ページで確認

教養系科目一覧【2023年度以降入学者用】

	科目名	配当 年次	単位数		科目名	配当 年次	単位数	
			必修	選択			必修	選択
英語科目	コミュニケーションストラテジー	1	2		基礎ドイツ語 I	1	1	
	コプリヘンシブ・ライティングI	1	1		基礎ドイツ語 II	1	1	
	コプリヘンシブ・ライティングII	1	1		基礎ドイツ語コミュニケーション	1	1	
	アカデミックライティング	2	2		中級ドイツ語コミュニケーション	1	1	
	アカデミックライティング I	2	1		中級ドイツ語ライティング	1	1	
	アカデミックライティング II	2	1		中級ドイツ語ライティング	1	1	
人文・社会・自然科学系	哲学入門	1	2		上級ドイツ語	1	1	
	言語学概論	1	2		基礎フランス語 I	1	1	
	日本文化論	1	2		基礎フランス語 II	1	1	
	アジア文化論	1	2		基礎フランス語コミュニケーション	1	1	
	ヨーロッパ・アメリカ文化論	1	2		中級フランス語コミュニケーション	1	1	
	アフリカ文化論	1	2		中級フランス語ライティング	1	1	
	比較文化論	1	2		中級フランス語ライティング	1	1	
	映像芸術	1	2		上級フランス語	1	1	
	音楽芸術	1	2		基礎スペイン語 I	1	1	
	こころの働き	1	2		基礎スペイン語 II	1	1	
	パーソナリティ	1	2		基礎スペイン語コミュニケーション	1	1	
	知的所有権	1	2		中級スペイン語コミュニケーション	1	1	
	社会科学の方法論	1	2		中級スペイン語ライティング	1	1	
	国際関係論	1	2		上級スペイン語	1	1	
	基礎経済学	1	2		基礎中国語 I	1	1	
	応用経済学	1	2		基礎中国語 II	1	1	
	企業マネジメント	1	2		基礎中国語コミュニケーション	1	1	
	現代政治学	1	2		中級中国語コミュニケーション	1	1	
	キャリアデザイン	1	2		中級中国語ライティング	1	1	
	法学(日本国憲法)	1	2		中級中国語ライティング	1	1	
法と社会	1	2		上級中国語	1	1		
科学技術史	1	2		基礎朝鮮語 I	1	1		
先端技術・社会論	1	2		基礎朝鮮語 II	1	1		
技術者倫理	1	2		基礎朝鮮語コミュニケーション	1	1		
情報倫理	1	2		中級朝鮮語コミュニケーション	1	1		
環境と資源	1	2		中級朝鮮語ライティング	1	1		
宇宙と地球	1	2		中級朝鮮語ライティング	1	1		
生命の起源と進化	1	2		上級朝鮮語	1	1		
生物の多様性	1	2		SAプログラム	1	2		
物質科学と先端技術	1	2		文書作法	1	2		
宗教と社会	1	2		情報リテラシーと表現技術	1	2		
保健体育系	スポーツ健康科学実習 I	1	1		情報処理技法	1	2	
	スポーツ健康科学実習 II	1	1		線形代数学及び演習 I	1	2	
	スポーツ健康科学実習 III	1	1		線形代数学及び演習 II	1	2	
	スポーツ健康科学実習 IV	1	1		微分積分学及び演習 I	1	2	
	スポーツ健康科学講義 I	1	2		微分積分学及び演習 II	1	2	
選択語学系	英語中級コミュニケーション	1	1		理系教養科目	物理学基礎 I	1	2
	英語中級ライティング	1	1			物理学基礎 II	1	2
	英語中級ライティング	1	1			化学基礎 I	1	2
	ビジネス英語	1	1			化学基礎 II	1	2
	基礎英語	1	1			生物学基礎 I	1	2
	英語資格試験準備講座	1	1			生物学基礎 II	1	2
	上級英語	1	1			地学基礎	1	2
	生命機能学基礎英語 I ※2	1	1			科学実験 I ※1	1	1
	生命機能学基礎英語 II ※2	2	1			科学実験 II ※1	1	1
	生命機能学英語 I ※2	3	1			科学実験 III ※1	1	1
生命機能学英語 II ※2	4	1		入門数学 ※3	1	1		
生命機能学英語 III ※2	4	1		入門物理学 ※3	1	1		
				入門化学 ※3 ※4	1	1		

※1 3科目を同時に履修  
※2 生命機能学科のみ受講可  
※3 単位は卒業要件に参入できません。履修単位制限制度やGPA算出対象からは除外されます。  
※4 生命機能学科と応用植物科学科のみ受講可  
※5 応用植物科学科のみ受講可

# 生命機能学科専門教育科目一覽

詳細は履修の手引き  
29～38ページで確認

(1) 2023年度以降入学者用

学年	学部共通科目	学科専門科目
1年	○分子生物学Ⅰ ○生物化学Ⅰ 基礎有機化学Ⅰ グリーンケミストリ 植物分子細胞生物学 植物薬理学	○分子生物学Ⅱ ○細胞生物学Ⅰ 基礎有機化学Ⅱ 環境と人間 植物医学概論
2年	△蛋白質構造機能学Ⅰ △細胞構造機能学Ⅰ 機器分析学 環境安全化学 バイオエンジニアリング 物質構造化学 植物バイオテクノロジー概論 植物細菌学 植物病理学概論 生物学と化学のための数学	△蛋白質構造機能学Ⅱ △細胞構造機能学Ⅱ 分子微生物学 分析化学 応用環境化学 微生物生態学 植物ウイルス学
3年	遺伝子工学 分子薬理学 バイオインフォマティクス ケミカルバイオロジー 高分子化学 物質機能化学 物質循環化学 分子エレクトロニクス 植物メディカルゲノム学	細胞工学※ 細胞情報学 医用生体工学 神経科学 構造生物学 生命機能学実験Ⅱ ○生命機能学研究Ⅰ ○生命機能学演習Ⅰ
4年		生体超分子 バイオエナジェティクス バイオイメージング 分子免疫学

- (注1) 生命機能学基礎演習Ⅰ・Ⅱおよび生命機能学演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲは各1単位
- (注2) 生命機能学研究論文(4単位・通年)の履修は、原則として生命機能学実験Ⅰ、Ⅱを履修していることを前提とする。履修登録する場合は事前に指導教員に相談すること。
- (注3) (注1、2)に記載した科目以外の科目は2単位
- (注4) ○は必修科目
- (注5) △は基幹科目で修得を推奨
- (注6) 「生命機能学実験Ⅰ」の履修は「生命機能学基礎英語Ⅰ」、「生命機能学基礎英語Ⅱ」および「科学実験Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ」の修得が条件
- (注7) 「生命機能学実験Ⅱ」の履修は「生命機能学実験Ⅰ」の修得が条件
- (注8) 「生命機能学英語Ⅰ」の履修は「生命機能学基礎英語Ⅱ」の修得を条件とします。
- (注9) 「生命機能学研究Ⅲ」の履修は「生命機能学研究Ⅱ」の修得が条件
- (注10) 「生命機能学演習Ⅲ」の履修は「生命機能学演習Ⅱ」の修得が条件
- (注11) 「生命機能学英語Ⅲ」の履修は「生命機能学英語Ⅱ」の修得が条件

**2年生で研究室に入るための要件**

専門教育科目は、  
学部共通で開設されている学部共通科目、  
学科でのみ開設されている学科専門科目  
にわかれます。

カリキュラムには、ゲノム機能、蛋白質機能、  
細胞機能の3つのコースが設定されていますが、  
コース分けは厳密なものではありません。  
1、2年次は共通となっています。

1年次は  
分子生物学Ⅰ・Ⅱ、生物化学Ⅰ・Ⅱ、  
生物物理学Ⅰ・Ⅱ、細胞生物学Ⅰ・Ⅱ、  
生命機能学基礎実験Ⅰ、  
生命機能学基礎演習Ⅰが必修科目です。

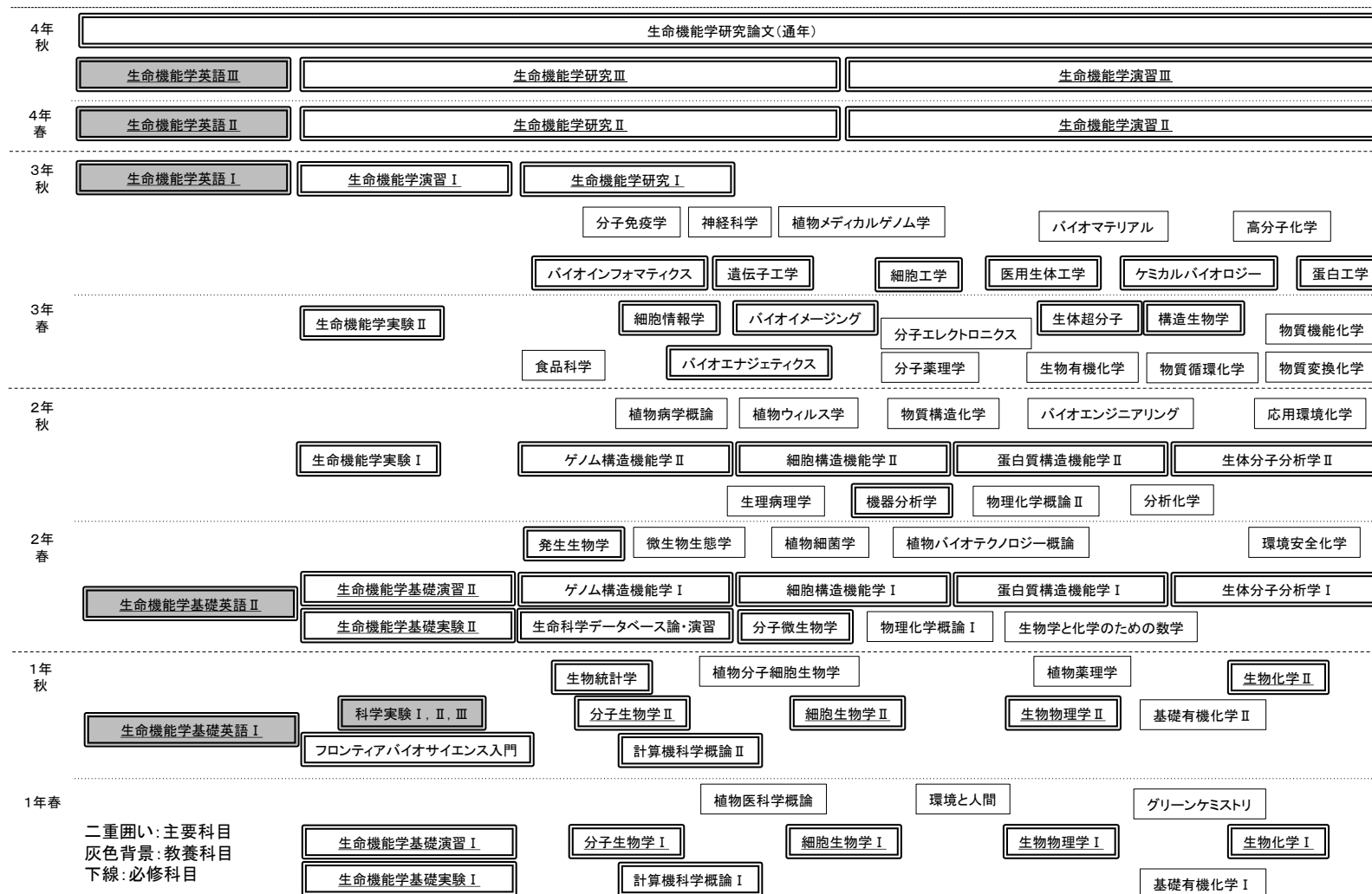
2年生での研究室配属に関連した科目は  
生命機能学実験Ⅰです。履修するためには  
1年次で科学実験Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの修得が必須です。

研究室配属には1年次の成績(GPA)、  
必修科目の修得状況、理科・数学の  
履修状況などを参考にします。



# 生命機能学科カリキュラムツリー

## 生命機能学科 専門科目カリキュラムツリー



1~4年次のカリキュラム全体の把握に使って下さい。

# 時間割と履修計画

## 時間割

	月曜日～金曜日			土曜日
	市ヶ谷キャンパス	多摩キャンパス	小金井キャンパス	全学共通時間割 (Saturday Timetable)
1時限目	8:50～10:30	9:20～11:00	9:00～10:40	9:00～10:40
2時限目	10:40～12:20	11:10～12:50	10:50～12:30	10:50～12:30
昼休み	12:20～13:10 (50分)	12:50～13:40 (50分)	12:30～13:20(50分)	12:30～13:10 (40分)
3時限目	13:10～14:50	13:40～15:20	13:20～15:00	13:10～14:50
4時限目	15:00～16:40	15:30～17:10	15:10～16:50	15:00～16:40
5時限目	16:50～18:30	17:20～19:00	17:00～18:40	16:50～18:30
6時限目	18:35～20:15	-	-	18:35～20:15
7時限目	20:20～22:00	-	-	20:20～22:00

月～土:1～5限 授業が開講されます(各時限100分授業)

2024年度より土曜は共通時間割になることに注意

生命機能学科時間割と教養・教職科目時間割を参考に、  
まず、各自の時間割をつくってください。

次に、各自が履修したい科目をweb上で  
履修登録する必要があります。

生命機能学科時間割([https://www.hosei.ac.jp/application/files/5517/1038/2125/20240314\\_timetable\\_fb.pdf](https://www.hosei.ac.jp/application/files/5517/1038/2125/20240314_timetable_fb.pdf))

教養科目・教職科目時間割([https://www.hosei.ac.jp/application/files/3917/1142/0077/00\\_.pdf](https://www.hosei.ac.jp/application/files/3917/1142/0077/00_.pdf))

中学校と高校の理科の教職免許取得を目指す方は、**教職科目**も履修する必要があります

(2024年度教職課程履修の手引参照

<https://hosei-hondana.actibookone.com/content/detail?param=eyJjb250ZW50TnVtIjo0MzlwMTV9&detailFlg=1&pNo=1>)。

卒業所要単位や進級条件、カリキュラムを正しく理解し、

時間割やシラバス(講義の内容と進め方;<https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>)を読んで、年間の履修計画を立てましょう。

時間割の作り方は以下の順番。

教養科目/専門科目ともに必修科目を時間割に入れる。



時間割の空いているところに学科履修推奨科目を入れる。



時間割の空いているところに自分の履修したい科目を入れる

(年間で、なるべく履修上限49単位に近づくようにする。春・秋各々30単位を超えて履修登録はできません)。



時間割が完成したら、履修登録をwebでおこないます(4月6日から履修登録可能です)。

## 2024年度履修登録関連スケジュール

- |                               |                         |
|-------------------------------|-------------------------|
| ① 抽選申請(WEB) <b>必要な人だけ</b>     | :4月3日 10:00~4月5日 12:00  |
| ② 抽選結果発表(WEB) <b>①をやった人だけ</b> | :4月5日 16時以降             |
| ③ 履修登録期間(WEB) <b>全員必須</b>     | :4月6日 10:00~4月19日 26:00 |
| ④ 授業開始日                       | :4月8日                   |
| ⑤ 履修登録科目確認通知書出力期間             | :5月10日~6月30日            |
| ⑥ 履修不備申し出期間                   | :4月23日~5月9日             |
| ⑦ 履修取消期間                      | :5月8日 10:00~5月9日 26:00  |

履修登録しないと、各科目の**学習支援システムに入れません**(授業情報・資料を入手するのに必要)。  
4/6までに暫定的で構わないので、少なくとも春学期すべての科目登録してください(その後、秋学期も登録)。  
4/8から1週目の授業が開始。1週目の授業を受けながら、春の履修科目を第1週目の終わり(4/13)までに  
微調整するのをオススメします。2週目からは各先生受講意志があるとみなして、授業されます。  
秋学期分も含めて、4/19が最終〆切りとなります。  
ただし、秋学期分は秋学期開始時に再度履修計画を見直すことができます。

# 履修登録

高校と違って、自分で履修したい科目を登録する必要があります。登録を忘れると、単位認定できないので、注意！

Web履修登録の手引きに従って履修登録しよう

[https://www.hosei.ac.jp/application/files/8917/1133/7368/2024\\_Web20240325.pdf](https://www.hosei.ac.jp/application/files/8917/1133/7368/2024_Web20240325.pdf)

履修登録は、法政大学情報システムを使い、Web上で行います。情報システムで履修登録した科目は月曜～金曜の各日 AM1：00 時点のデータを学習支援システムに自動登録します。ただし、即時反映されることはないので、急ぎの場合など、必要に応じて、先に学習支援システム上で該当授業を仮登録することも可能です。

## 履修登録受付期間(理工・生命科学部共通)

受付期間：4月6日(土)～4月19日(金)

受付時間：各日10：00～26：00(これ以外の時間は利用できません)

※上記期間内に、必ず履修登録を完了させてください。

春学期・秋学期・通年科目の全ての履修申請を春学期の申請期間に受け付けます。各々の進級・卒業基準を満たすように登録してください。なお、秋学期授業開始時の登録修正期間には定員を充足した抽選科目を除く秋学期科目のみ追加・修正・削除を認めます。

# 履修登録：履修登録科目の確認と確定

各自が登録した科目が履修登録されているか、春学期科目について確認してください。毎年、登録したつもりで確認せず、履修登録されずに単位不認定となる学生さんが一定数いるので、気をつけてください。

## ○履修登録不備申し出期間

確認通知書を確認し、登録の不備や申請ミスを発見した場合には必ず下記期間内に学部窓口で相談してください。この期間を過ぎての申し出は原則認められません。

4月23日（火）10：00 ～ 5月9日（木）26：00

## ○春学期履修登録取消申請受付期間

履修登録受付期間内に登録した内容で、科目の取消を希望する場合、次の日程で取消のみ受け付けます。

受付期間：5月8日（水）・5月9日（木）

受付時間：各日10：00～26：00（これ以外の時間は申請できません）

上記取り消し期間には、「申請した科目の取り消し」が可能です（追加・修正はできません）。

## ○保存用履修登録科目確認通知書の印刷と確認について

春学期履修登録期間後にエラーが無ければ登録内容が確定します。

必ず保存用に履修登録科目確認通知書を出力し、不備がないか確認したうえ、成績が通知されるまで、保管してください。

保存用履修登録科目確認通知書印刷期間

5月10日（金）10：00 ～ 6月30日（日）26：00

ERP(English Reinforcement Program/英語強化プログラム)

ERP(英語強化プログラム)は英語スキルの養成とその統合を目的としたプログラムです。将来、海外留学や国際的な企業・機関への就職を検討している方にはもちろん、英語力をさらに伸ばしたい方に受講をおすすめします。ERP科目を自由選択科目として合計12 単位まで履修できます(卒業所要単位に算入できます)。

詳細は各キャンパスGラウンジまたはグローバル教育センターのウェブサイト(<https://www.global.hosei.ac.jp/wp-content/uploads/2024/03/8880184996ce5e31d79136dfd6890db5.pdf>)で確認してください。

興味のある方はまずはERP zoomガイダンス

[4月10日(水)12:30~13:00/13:10~13:40開催]に参加ください

(<http://www.global.hosei.ac.jp/programs/oncampus/erp/>)。

申し込み期間は4/8~4/12 です(専用ウェブサイトから申し込み)。

# 成績評価について

## ・成績の評価基準について

合否基準	合格（単位修得）										不合格	
評価	S	A <sup>+</sup>	A	A <sup>-</sup>	B <sup>+</sup>	B	B <sup>-</sup>	C <sup>+</sup>	C	C <sup>-</sup>	D	E
評価基準 (点)	100 ～ 90	89 ～ 87	86 ～ 83	82 ～ 80	79 ～ 77	76 ～ 73	72 ～ 70	69 ～ 67	66 ～ 63	62 ～ 60	59 以下	未受 験等

単位の修得は、レポートの提出、定期試験及び平素の学習状況等により、総合的に考慮して判定します。2019年度より合格(単位修得)の評価がS～C<sup>-</sup>の11段階評価に変更となりました。

## ・GPAについて

評価	S	A <sup>+</sup>	A	A <sup>-</sup>	B <sup>+</sup>	B	B <sup>-</sup>	C <sup>+</sup>	C	C <sup>-</sup>	D	E
GP	4.0	3.3	3.0	2.7	2.3	2.0	1.7	1.3	1.0	0.7	0.0	0.0

$$\text{GPA} = \frac{\langle \text{履修登録した科目の GP} \times \text{その科目の単位数} \rangle \text{の総和}}{\text{履修登録した全科目の総単位数}}$$

それぞれの成績評価に応じてGP(グレードポイント:Grade Point)に換算し、上記の計算方法により算出します。計算値は小数点以下第3位を四捨五入して表記します。